

10月の行事予定

1	火	【豆次郎ローテ】安全点検日 (ふ)下校時巡視
2	水	特別支援学級合同宿泊①
3	木	特別支援学級合同宿泊② P自主企画① 後期認証式(TV Kチャレ) 木曜サブリ⑪
4	金	たんぼぼ学級回復日 学芸会特割開始 (ふ)学校花壇整備作業
5	土	
6	日	
7	月	学芸会実行委員会① 児童委員会②
8	火	校外巡視
9	水	
10	木	木曜サブリ⑫
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	体育の日
15	火	5時間授業 拡大代表委員会 学芸会実行委員会② (ふ)下校時巡視
16	水	下校指導⑦ 校内作品展④(~11/25)
17	木	木曜サブリ⑬
18	金	(石)専門部会二次研究協議会(休業日)
19	土	
20	日	
21	月	学芸会実行委員会③
22	火	即位礼正殿の儀
23	水	学芸会児童公開日 弁当日
24	木	木曜サブリ⑭
25	金	5時間授業 学芸会実行委員会④
26	土	第30回学芸会一般公開日
27	日	
28	月	振替休業日
29	火	学芸会片付け(6年1h) (ふ)トイレ清掃 学芸会実委⑤15:05~15:30 いじめアンケート 学校開放再開
30	水	B日課 就学時健診(13時15分~) 1~3年午前授業・給食なし P祭り担当者会議
31	木	音楽の集い いじめ0の日 木曜サブリ⑮ (ふ)図書環境整備②

後期委員会開始

先月行われた児童会選挙に続き後期児童委員が選出されました。仲間と協力し合い頑張っています。

＝後期児童委員会＝

児童会長； (6の1)
副会長； (6の2)
書記； (6の2)
(5の1)
(4の2)

学級委員会

委員長； (6の1)
副委員長； (6の1)
書記； (6の2)
(6の2)

図書委員会

委員長； (6の1)
副委員長； (6の2)
書記； (6の1)
(6の2)

環境委員会

委員長； (6の2)
副委員長； (6の1)
書記； (6の2)
(6の1)

放送委員会


委員長； (6の1)
副委員長； (6の2)
書記； (6の1)
(6の2)

保体委員会

委員長； (6の2)
副委員長； (6の2)
書記； (6の1)
(5の2)
(5の1)

選挙管理委員会

委員長； (6の2)
副委員長； (6の1)
書記； (5の1)
(4の2)



北広島市立北の台小学校 学校だより

北の台

東部スタンダード；あいさつ・準備・思いやり

第8号 令和元年9月27日

北広島市立北の台小学校
校長 山村健史
TEL373-3500 FAX376-8856

「聞けないのか聞かないのか」 「聞かせているのか聞かせていないのか」

校長 山村健史

今月で各学年とも学校外での学習（修学旅行・宿泊学習・フィールドワーク・遠足等）があらかた終了しました。大きな事故もなく、無事に帰ってこられたことに安心しています。一方、気になることもありました。

校外での学習は、学校や教室にいる時と違って子どもたちも気持ちがウキウキしがちです。普段と違う雰囲気なので教職員は指示の仕方に気を遣います。学校外の方が説明してくださるときにきちんと話が聞けるかということも重要です。

私たち教職員は仕事ですから、子どもたちが理解できるように、話が浸透するように聞かせなければなりません。ですから、話のスピードが学年に合っているか、難しい言葉を使っていないか、一度にたくさんを伝えようとしていないか、ここは重要というときに気持ちを集中させてから話しているか、など常に考えています。そこがうまくいっていないことがあればお互いに教えあうこともあります。つまり聞かせる方策をとっているわけです。

あくまでも上記のことをしっかりしているのに子どもたちに話が伝わっていないとすると、それは「聞けない」または「聞かない」ということになります。特に校外での指導は集団として動けるかということがたいへん重要になります。学校ではできるだけ一人一人に応じた指導を心がけていますが、校外の場合は人員の配置から校内にいるようなわけにはいきません。

ですから、普段から子どもたちが話を「聞く」「聞ける」ような指導をしなくてはなりませんし、そのためには毅然とした指導が必要となることもあります。小学校の子どもたちはあと20年もすると社会で独り立ちしなくてはなりません。そのために社会の一番小さい単位である家庭やその次の学校がそのことを見通して指導しなくては子どもたちが将来困ることになります。

社会で生きていくうえで、「聞く」「聞ける」ということはかなり大きな要素です。学校と家庭では状況も違いますが、子どもたちが「聞く」「聞ける」ということに対して何らかのお力添えいただけますと、学校もありがたいですし、何より子どもの成長につながります。

Photo of Autumn



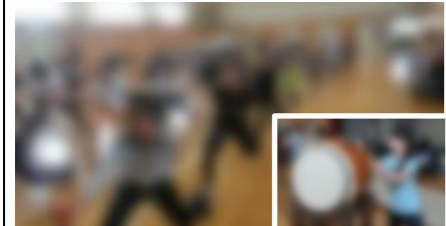
8月27日 円山動物園見学

1年生は円山動物園に行ってきました。見学した動物たちを水彩画にも表現しています。



8月30日 共栄分校交流学習

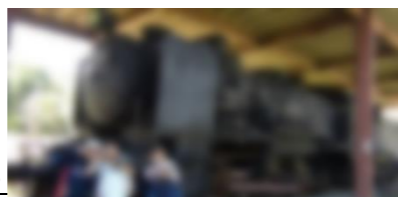
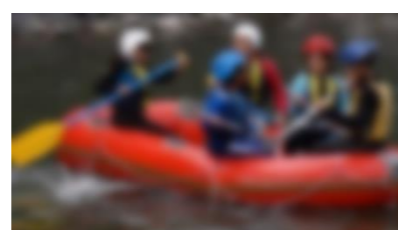
6年生とたんぼぼ学級で道立札幌養護学校共栄分校との交流学習に行ってきました。リコーダーや北の台ソーランを披露してきました。



9月12~13日 宿泊学習 in 日高



5年生は日高でラフティングやウォークラリーといった自然体験学習に参加してきました。一泊二日の日程の中で、仲間との絆を深め、たくさんの思い出を作ってきました。

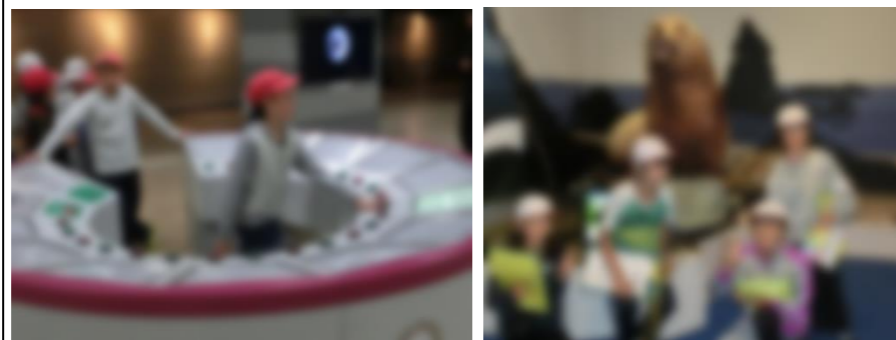
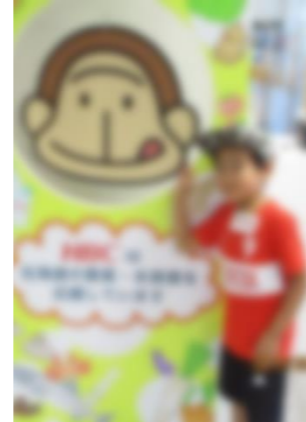


3年生は石屋製菓と北海道新聞の各工場に社会科の工場見学に行ってきました。北広島の誇る銘菓にくらしを支える情報の発信工場を見学し、身近に感じる機会になりました。



9月10日 HBC見学 テレビ塔見学

たんぼぼ学級では、公共交通機関の利用の仕方の学習で、JRや地下鉄の乗車体験をしてきました。見学先のHBC放送局では飛び入りでラジオに出演してきました。



9月20日 科学館&博物館見学

4年生は、厚別区にある青少年科学館と北海道博物館を見学しました。見学したことをもとに、理科や社会の学習でさらに学びを深めていきます。

東部中職場体験(小中一貫教育の視点から)

先月27日(火)に、東部中学校の職場体験の受け入れがありました。東部中学校では、3年生の総合的な学習で職場体験学習を行っています。

興味のある仕事の職場に訪れて1日体験することで、働くことの大変さや工夫していること、やりがいなどに触れて職業への理解を少しでも深めようとするものです。北広島市が大切にしているキャリア教育(大志学)の中でも、大きなウエイトを占めている学習です。

北の台小学校でも、毎年この職場体験に東部中学校の3年生を受け入れ、先生という職業について触れてもらっています。

今年は、本校卒業生のさん、さん、さんの3名が、それぞれ3の2、4の1、5の1の学級に入り、担任の先生の指示の下、子どもの学習や先生の仕事のサポートを体験しました。

最初は緊張していた3人も、子どもたちとすぐに打ち解けて、コミュニケーションをとっていました。有意義な体験となったようです。

【体験の感想と小学生へのアドバイス】

● さん

はじめは緊張していたけど、小学生のみんなが話しかけてくれたので、すぐに慣れて楽しく過ごすことができました。

小学校の勉強は、中学校の基礎だから、授業で話をしっかり聞いて、しっかり身につけておいてほしいです。小学校の学習が身につけていないと、中学校に行ってから学習が難しいです。



● さん

はじめは緊張していたけれど、質問コーナーで小学生のみんながいろんなことを聞いてきてくれて、一気に打ち解けることができました。クラスの子どもたちがうるさくなる場面があって、少し困ることがありました。それを見て、自分たちもこんなふうに先生方を困らせていたのかなあ、とも思いました。

中学生になると、勉強や部活で忙しくなり時間がなくなるので、今のうちに思いっきり遊んでおいたほうがいいと思います。ただ、学習は中学校1年生のうちから大事です。受験を控えた中3になって、中1の時の成績が大きく響いてくることになります。ですから、効率の良い自分に合った勉強法を早めに見つけて、今の6年生の内からしっかりと学習を進めてほしいです。

● さん

立っている時間や教室を歩いて回ったりする時間が長くて、とても大変でした。子どもたちにアドバイスしたり、黒板に文字を書いたりさせてもらいました。子どもたちが自分の言葉などに反応してくれるのがとてもうれしくて、先生という仕事の魅力を少し知ることができたと思います。

中学校の宿題は大変だから、小学生の頃から家庭学習をこまめにやる習慣をつけてほしいです。

また、早寝早起きの習慣を身につけておいた方がいいと思います。中学生は忙しく、疲れがたまりやすいです。眠たい状態で授業を受けても身にならないからです。今からしっかりした生活習慣を身につけておくことが大切だと思います。

